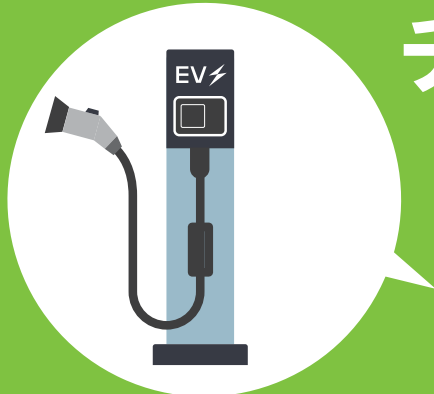




お住まいのマンション等の価値・利便性向上に！

今こそ、EV・PHVの充電器設置のチャンスです！



お住まいのマンションやアパートに、EV・PHVの充電器の設置がおすすめです。日本では2035年までに「乗用車新車販売の100%を電動車に」という目標があり、この先EV・PHVが大幅に増えてくる見込みです。そのため、マンション等の利便性や資産価値向上のためにEV・PHVの充電器を設置するマンション等が急増しています。



充電器の設置について、こんな風に思っていないか？

- 疑問-1 集合住宅にも、充電器がつけられるの？
- 疑問-2 設置費用、高いんでしょ？
- 疑問-3 どんな手順で進めればいいの？調整って大変だよね？



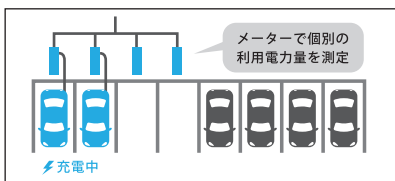
そんな、みなさまの疑問にお答えします！

答え-1

選択肢はいろいろ！ 個々の住宅環境に合わせて設置可能です！

入居者の利便性や駐車場の状況に合わせて、さまざまな設置方法があります。

占有区画にコンセントを設置・個人で利用。(利用電力は一括管理)

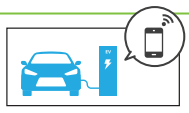


「個別設置型」

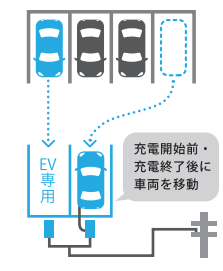
個別の駐車スペースに充電器を設置し、駐車中に充電できます。アプリを使って、充電をコントロールできるシステムも導入できます。

POINT!

アプリを利用した充電課金・料金徴収も可能
利用者ごとに課金・料金徴収ができるシステムを利用すれば、設置方法の形式を問わず、運用費の受益者負担も可能です。



予約時間まで自分の車庫などに駐車



「シェア型」

共用スペースなどに充電器を設置し、複数の人で順番に利用していきます。専用スペースの用意が、必要になります。

POINT!

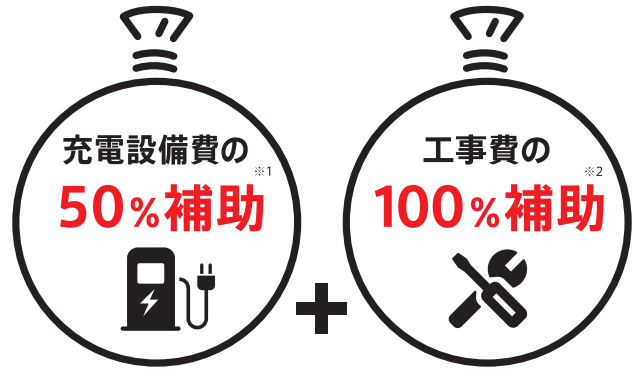
充電器のみの電気契約も！
集合住宅とは別に、充電器のみの電気契約も可能です。

*上記は平置き駐車場のイメージですが、立体駐車場・機械式駐車場への設置例も増えてきています。

今がチャンス! 国からの、補助金でおトクに!



国の補助金「クリーンエネルギー自動車・充電インフラ導入促進補助金」で、EV・PHV用充電設備導入のための補助金が、約65億円盛り込まれました。(昨年度の約6倍) ぜひこのタイミングにご活用ください!



設置費用イメージ例 (マンション/平置き駐車場の場合)^{※4}

費用項目	コンセントタイプ(4基)		ケーブル付タイプ(1基)	
	費用	補助額	費用	補助額
充電設備 ^{※1}	4万円	2万円	30万円	15万円
充電設備設置工事費 ^{※3}	150万円	150万円	100万円	100万円
合計	154万円	152万円	130万円	115万円
持ち出し費用	2万円		15万円	

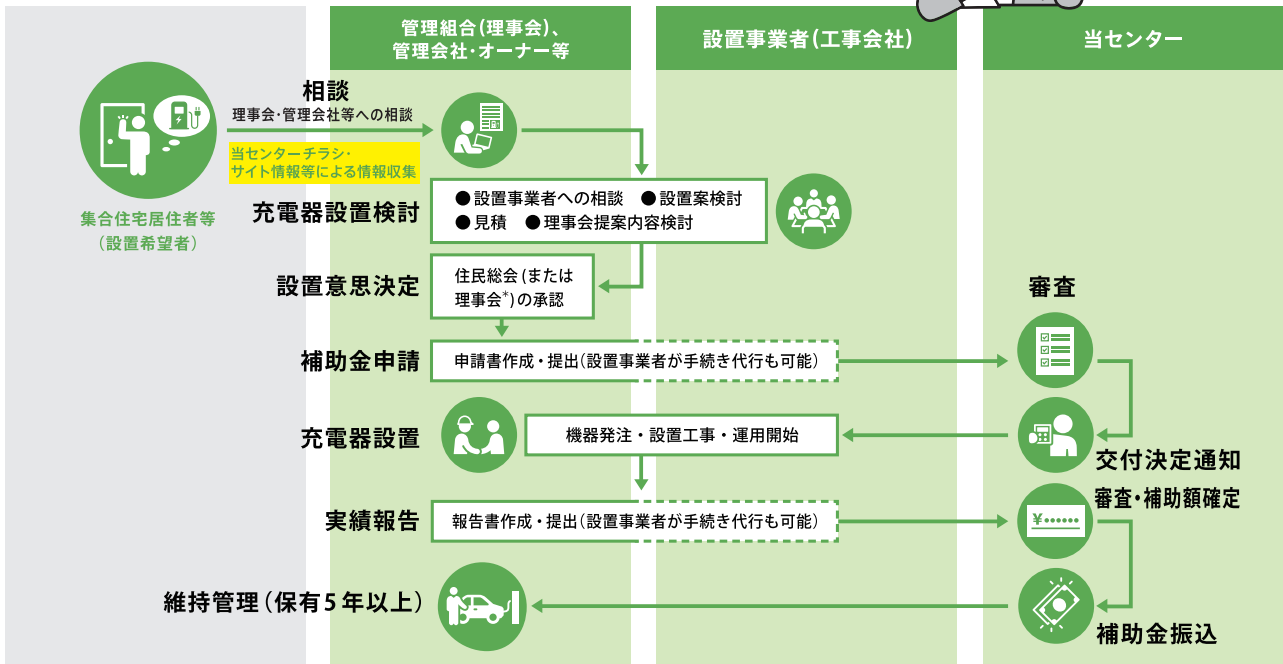
- ※1. 補助対象となる充電設備はセンターHPの補助対象充電設備一覧をご確認ください。
 - ※2. 工事の規模等により費用・補助額は異なります。また充電設備設置に必要な認められた経費のみが、補助対象となります。
 - ※3. 工事項目ごとに補助上限額があります。
 - ※4. 費用は標準的な規模での工事を行った場合のイメージです。設置台数や工事内容により変動しますのでご注意ください。
- *国の補助金は、自治体の補助金との併用ができます。お住まいの自治体に補助制度がある場合、自治体に要件等をご確認頂いた上、併用をご検討ください。
*補助金はなくなり次第、受付終了となります。

事業者への
相談もOK!

マンションへの充電器導入時の一般的な手順がコチラ!



マンション等の集合住宅における、充電設備導入の一般的な流れ



詳細検討時には「既存の分譲マンションへの電気自動車(EV)・プラグインハイブリッド車(PHEV)充電設備導入マニュアル(2021年4月電気事業法改正対応版: マンション計画修繕施工協会)」をご覧ください。



お問い合わせは

充電インフラ補助
コールセンター

03-3548-9100

[受付時間: 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (土・日・祝日は休み)]

http://www.cev-pc.or.jp/lp_evphvcharge/
一般社団法人 次世代自動車振興センター

〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目16番3号 日本橋木村ビル

一般社団法人次世代自動車振興センターは、経済産業省からの補助金で電気自動車、プラグインハイブリッド自動車や充電設備の購入者等(リースを含む)に対する補助事業を行っています。

